建材、設備営業に不可欠のツール

デジタルカタログサイト
カタらボ

建産協

会員数は320社と増大
掲載カタログ1600冊超に拡充

一般社団法人日本建材・住宅設備産業協会（建産協、会長榮周作氏＝パナソニック㈱エコソリューションズ社会長）が運営する建材と住宅設備のデジタルカタログ集「カタらボ」が急成長を続けている。2月末現在の会員数は正会員239社、賛助会員81社の計320社、掲載カタログも各分野を網羅し1639冊に達している。一方、ページビューもこの1月には4240万回に達しており、着実に伸びているが、今後は会員の拡大とともに、情報発信機能を強化する計画で、さらに利用価値が高まっていく。

「カタらボ」は、建産協が2009年10月に開設した「カタらボ」利用者のカタログ閲覧に利用できる。

また、自社カタログ内の取扱定番商品や選定施工商品などの採用決定率にもっと差別化をもつ業種の利用により、「カタらボ」内で用が半数以上を占めている。

また、施主の利用が大幅に伸びている（2014年1月現在）。

工務店についた製品の